

《 白らに由れ 》

～自らを律し、不易を知る為に変化していこう～



理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015 年度理事長 三宅 大樹

2015 年度メニュー

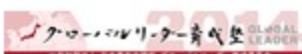
- 第60代理事長 所信
- 2015年度 スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



メンバーズサイト



フォトアルバムの共有サイト



出欠管理



倉敷JC
過去年度ホームページ

メンバー紹介・
現役メンバーの企業紹介 >>>

白らに由れ
～自らを律し、不易を知る為に変化していこう～
倉敷青年
会議所とは >>>

JCI 入会案内 >>>

今後の事業予定

予定なし



過去の活動報告

お仕事体験「くらしごと」



～みんなの夢はどんな夢～
いろんな仕事を楽しく体験できる
イベントです。

2014年10月4日

ひやさい2015



～倉敷体験プログラム～
情緒あふれるまち倉敷で感動体
験の時をお過ごし下さい。

2015年10月10日

どろんこ大運動会2015



～集まれ！藤戸Mud Max～
どろんこ綱引き、どろんこ競争、
玉取り競争etc

2015年5月17日

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015 年度理事長 三宅 大樹

2015 年度メニュー

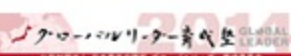
- 第60代理事長
所信
- 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



メンバーズサイト



フォトアルバムの共有サイト



出欠管理



過去年度ホームページ

[HOME](#) > 倉敷JCとは

倉敷JCとは

基本資料

- スローガン・基本理念・基本方針
- 第60代理事長所信
- 倉敷JC組織図
- 役員・常任理事・委員長・出向者名簿

情報公開

- 定款
- 要覧
- 部と同好会

55年の歴史

- 55周年の歴史
- 初代～第25代理事長
- 第26代～第50代理事長
- 第51代～ 理事長

倉敷ってどんなところ？

- [倉敷市](#)
- [倉敷観光コンベンションビューロー](#)
- [倉敷観光ホームページ](#)
- [おかやまあるくナビ](#)
- [倉敷市文化振興財団](#)
- [倉敷市国際交流協会](#)
- [倉敷市立美術館](#)
- [自然史博物館](#)
- [倉敷科学センター](#)
- [倉敷公民館音楽図書室](#)
- [FMくらしき](#)
- [倉敷ケーブルテレビ](#)
- [倉敷商工会議所](#)
- [倉敷まちづくりネットワーク](#)
- [岡山県郷土文化財団](#)
- [くらしきTMO](#)
- [倉敷税務署](#)
- [倉敷警察署](#)
- [倉敷消防署](#)

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015 年度理事長 三宅 大樹

2015 年度メニュー

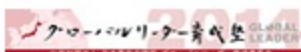
- 第60代理事長
所信
- 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



メンバーズサイト



フォトアルバムの共有サイト



出欠管理

倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > 2015年度 スローガン・基本理念

2015年度 スローガン・基本理念

自らに由れ

～自らを律し、不易を知る為に変化していこう～

スローガン

自らに由れ(みずからによれ)

～自らを律し、不易を知る為に変化していこう～

基本理念

可能性のある未来を次世代に託す為に、素直な心で自らと向き合い決断していこう。

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015 年度理事長 三宅 大樹

2015 年度メニュー

- 第60代理事長 所信
- 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



メンバーサイト



フォトアルバムの共有サイト



出欠管理

倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > 第60代理事長 三宅大樹 所信

第60代理事長 三宅大樹 所信

【はじめに】

敗戦を迎えた昭和20年、戦後の混乱期。復興はその厳しい社会状況下から始まりました。復興を果たせずに終わる国が世界史の中では決して珍しくありません。その点、日本の場合は、大きな時運にも恵まれ復興を成し遂げました。戦前と価値観が、まったく変化する厳しい現実と直面しながらも国民は幾多の試練に立ち向かい、たゆみない努力を持って奇跡といわれるまでの立ち直りをみせました。しかしながら、この繁栄の陰には、一人ひとりの長い苦難が続いていたことも忘れてはなりません。同時に、目覚ましい復興を遂げたことに人々の力強さや逞しさを感じずにはいられません。昨今の経済情勢の中、当たり前に青年会議所運動を続けていくことは、一昔前と比べ容易ではありません。戦後の復興期に「新日本の再建は我々青年の使命である」という趣旨のもと設立されました青年会議所運動。苦しい時代に未来を夢見て、このまちの為に活動された諸先輩がいたからこそ今日の我々がいます。苦しいからこそ仕事もまちづくりも而立することに価値があります。志高き団体である青年会議所に私は2003年に入会させていただきました。取引先の方からお誘いをいただいて入会した当初は、ただ漠然と倉敷青年会議所の事業に参加し、人の後について行くだけでした。もちろん地域のことなど考えたこともなく、同世代の友だちづくりができればと考えていました。しかし、年数を重ね様々な経験をしていくなかで、つねに志高く自己の成長を探求し、地域貢献を実現する使命感を持つ多くの先輩や仲間に出会い、私の心の中で何かが変化し始めました。今は青年会議所ほど成長の機会を与えてくれる団体は他に無いと確信しています。しかし、機会を与えられるだけでは何も変わりません。自らを変えることへの恐怖心や戸惑いを取り払い、倉敷青年会議所で学べることを素直に受け入れることができた時、自身の成長を実感できます。戦後豊かな社会に生まれてきた私たちは、先人からの恩恵を受け、自らに妥協を許しても生活ができる環境に置かれています。私は、人生の一つの目標が自立することであるならば、ただ働くこと、家庭を築くことが自立することとは考えません。自らの持つ弱さと向き合い、自身の意識を変えることが自立と考えます。自分が変われば、相手が変わる。相手が変われば、皆が変わる。皆が変われば、社会が変わる。自らを変える事を恐れず、今与えられている機会を自己成長に繋げることで一人口ひとり率先して築く、明るく豊かな社会を目指して、青年会議所運動に進進してまいります。

【会員研修について】

私たちが社会に初めて出た時と同様に、新会員は大きな期待と不安を抱えながら倉敷青年会議所に入会してきます。その不安と期待を受け止め、そして倉敷の未来の担い手の基礎づくりという、団体の土台を支えるのが会員研修委員会です。青年会議所が与えてくれる多くの成長の機会を受け止める姿勢と心構えを学び、新会員期間中のみならず、在籍中を通じて成長し続けるための大きな要素であり、妥協なく取り組んでまいりたいと考えております。また、仕事場や家族からの協力なくしては成り立たないの言うまでもありません。自己修練を通じて成長し仕事や家庭に還元することに価値があることを理解してもらい、参加することで多くの学びを得る機会を積極的に提供していきます。

【60周年を迎えるにあたり】

創立当時の地域社会を考えると、倉敷は大きく発展しました。その中で諸先輩が築いた功績は今倉敷のかたちに大きく寄与していると確信しております。私たちは、連続と引き継がれてきた、倉敷のまちに対するおいを引継ぎ、そして未来へと受け継がねばなりません。その中で、築いていただいたこれまでの功績に甘んじ同じことを繰り返していくのではなく、築かれた土台を元に、私たちは新しいものを築いていく必要があります。温故知新、進化と継承など様々な言葉で表されるように、過去を学び、今私たちが行うべきことに失敗を恐れず挑戦し、そして未来へのビジョンを次の世代に示さなくてはなりません。60年という節目を迎えるにあたり、これまでの倉敷青年会議所の足跡を振り返りながら、諸先輩への感謝と敬意を 私たちなりの方法で表現します。また、今後倉敷青年会議所が倉敷のまちとより親密に交わることで実現できる未来の「まちのかたち」「ひとのかたち」を示し、私たちのおいとみに次世代に届けることが必要だと考えます。

【例会について】

今までの例会は会員のみで行われていましたが、現在ではより公益性の高い団体を目指し例会の講演部分を市民の皆様にご公開しています。講演を聴いた一人ひとりが新しい機会を得て、学ぶことで地域の発展に寄与していただくことを願うわけですが、倉敷青年会議所会員にも同じことが言えます。公益社団法入人格を取得し、私たちは今まで以上に公共に奉仕する団体として、人の模範となり、目標とされる存在でなければなりません。会員が一同に会する例会を絶好の機会と捉え、既存の枠にとらわれることなく新しいことば挑戦し、会員の可能性を広げる「学びの場」として会員の質向上を図ります。現在に至るまで主な例会会場となっている倉敷国際ホテルは重要な都市機能であり、街に滞在する人をおもてなし、訪れる人に映る街のイメージ向上にも繋がっております。この倉敷国際ホテルにおいて例会が行えることを誇りに思うだけでなく、倉敷国際ホテルの建設にあたり先頭にご尽力された創成期の諸先輩が先頭立って動いた事実を私たちは忘れるべきではありません。

【ひとづくりについて】

青年会議所では、毎年組織が入れ代わることで新しい経験や苦手な分野にも果敢に挑戦できる環境にあります。私たちはこれを好機と捉え切磋琢磨することで、それぞれが倉敷青年会議所での存在を自覚し、与えられた責務を全うすることが大切です。そして、この意識の高い個人が集まることで、一人では出せない大きな力を発揮できます。「チームが自分を助けてくれるのではなく、自分がチームの為にどれだけ尽くせるのか」チームの為に限界まで考え行動が必ず自らの成長となり、チームとしての総合力を最大限に引き上げることができると信じています。これは私たちの愛する倉敷にも言えることだと思います。核家族やマンションが増え、学校では個性が重視されるなか、ITの急速な発展やテレビゲームの影響で、人間関係は希薄になり個人主義が進んできております。この大きな流れは、一昔前の軍隊方式のように強制力をもって集団をまとめる方法では食い止められません。私たちが今行うべきは個人の成長を促し、社会の中で生き、生かされていることを自覚することです。この意識改革は働くことへの喜びを持たせ、他者との協調性を高めることで、地域全体にポジティブチェンジを生み出すと確信しています。

【青少年育成について】

子供は地域の宝です。そして親の誰もが我が子の笑顔と健やかな成長を望むことでしょう。物質的には豊かな社会となり、将来の選択肢が増えたことは大変喜ばしいことです。しかしながら、私たちは未だ戦火や貧困という悪条件の環境下におかれ、希望や選択肢を与えられない子供たちが 世界には多くいることを忘れてはいけません。「親の背中を見て子供は育つ」と言われるように、親は子供に恥ずる言動を慎み、教養を高め、育児や地域で活躍することで模範となることが重要です。また、地域は子供を家族と同様に捉え、地域の子供たち同士の繋がりを持つ場の提供や見守る体制を 作ることで大切であると考えます。子供には無限の可能性があり、どこに才能や興味を示すかはわかりません。しかし、昨今の社会を見ると、与えられた多くの選択肢に戸惑い、資本主義社会の価値観に翻弄され、私たちが生きていく上で本当に大切にすべき心と一筋に打ち込む意欲と情熱が 欠けている子供が多いのではないのでしょうか。日本は古来より自然のもの全てに神が宿っているという八百萬の神を信じてきたころからわかるように、自然の中に生きる喜びや感謝の気持ちで大切に生きてきました。しかしながら、昨今のゲーム機の普及や漫画やアニメに扇動された物欲主義は 子供の価値観を意図しない方向に導いております。そこで、青少年の健全な育成を先頭に立って 実践する団体として、本来何よりも大切にしなければならぬ自然を身近に感じ感動と感謝の 気持ちを育むことができる事業を展開します。また、今の子供たちに与えられた多くの選択肢は、ある意味では幸せなことかもしれません。しかし、一方で多過ぎる選択肢に戸惑うことも多く、職を転々とする若者やニートやアルバイトの増加を招いていると考えます。そこで、青少年に夢を与え、たくましい子供たちの育成を目指す団体として、一心不乱にボールを追いかけるような意欲と情熱を感じ、何かに打ち込む強い気持ちを育む運動を展開します。

【会員拡大について】

会員拡大はなぜ必要なのでしょう。答えは私たち会員が、青年会議所は倉敷に必要な団体であるか、自らが青年会議所を通じて自己修練を積み成長しているかを考えることで自ずと見えてきます。会員の誰もが倉敷青年会議所に入会したことで、見えなかったものが見え、経験出来なかったことを経験し、出来なかったことが出来るようになっているはずです。会員 拡大とは各々が得た学びや気付きを伝え広めることです。まずは、倉敷青年会議所に入会してからの、人との出会いと経験を振り返ってみてください。運動を通じて得られる多くの「宝」が見えてくるはずです。青年会議所は無限の可能性を持つ 人の集まる場所です。その一員であることに誇りを持ち、自信を持って会員拡大に取り組んで行きましょう。倉敷青年会議所でそれぞれが学んだほんの些細なことで、入会前の仲間には魅力的に感じることができ、それを伝える会員を目標とする人も出てくるでしょう。一人でも多くの方が私たちのように多くの機会に恵まれ、成長できるように私たち一人ひとりが伝道師となり会員拡大に取り組みます。

【広報について】

倉敷青年会議所は、様々な方法で各種事業を広く世間に発信しています。2009年にはラジオ番組を、2011年からは地域のTV媒体を用いて倉敷青年会議所の活動内容を放映・告知しています。この試みは公益性の高い活動を倉敷市民の皆様に応え、参加していただくことを目的に始まりました。そして、ある一定の効果が得られていると、視聴者の方からの反応を聞く度に感じるができます。その声援が会員の意識の向上に繋がり活力になっているのは確かですが、当初の目的が果たされているのでしょうか。2011年より5年目を迎える本年度は、これまで蓄積した結果を分析しその成果の検証を重視することで、今後の広報活動に活かします。また、過去の事業において活用されたチラシやラジオ等の成果も分析し、その有効性を検証します。様々な情報が入る今日ですが、情報格差が問題視されております。角度や見方を変えて、より効率良く倉敷市民の皆様をはじめ一人でも多くの方に倉敷青年会議所の運動を知っていただけるよう、情報を発信していきます。

【まちづくりについて】

『明るい豊かなまちづくり』とはどのようなものなのか。倉敷青年会議所が創立された59年前の諸先輩が考えられたまちづくりとはどのようなものだったのか。私たちにあって一番身近な社会とは家庭と会社です。まちが家庭と会社の集合体である以上、まちづくりを語る上で健全な家庭生活と会社運営を行うことは必要不可欠であると思います。ただ、一つの家庭が、一つの会社が健全であるだけでは私たちの地域は成り立ちません。自らが地域の為に何ができるかです。『明るい豊かなまちづくり』に正解はありませんし、一夜にして実現できるものではありません。しかし、より良いまちを目指して、自らの力と知恵を 借って少しずつでも運動することが必要と考えます。私の考える『明るい豊かなまちづくり』に必要な要素は愛郷心です。倉敷は元来豊かな自然、伝統、文化という地域の宝に恵まれています。しかしながら、恵まれているが故に倉敷の持つ魅力に気づいていないのではないのでしょうか。まちづくりとは地域住民がその地域の宝を 深く知り、愛することから始まると確信しております。倉敷青年会議所は倉敷に根ざしたまちづくり団体として、文化と文明が融合するまちを目指して誰もが幸せな社会を目指して運動してまいります。

【組織運営について】

倉敷青年会議所は、2012年に公益社団法人格を取得しました。公益社団法人格を取得して4年目になりました。創立から続く倉敷青年会議所は諸先輩の努力の積み重ねにより現在の形に出来上がってきました。この事柄に、敬意を表すとともに自然と気づくところは、時代の 変化に合致し未来を考えていきます。アジェンダシステムより1999年から紙媒体からデータベースの資料に変更し環境や組織の効率化に取り組んできました。この仕組みを踏まえて、改良し運動を支援していきます。今は、あらゆる情報が容易に入手できる世の中ですが、玉石混交です。情報格差により必要な情報が入手出来ない人もいます。今後はどの方法を使えば効率良い組織運営ができるかを検証し、本来の組織運営を見失うことがないように、変化や失敗を恐れることなく積極的組織運営のイノベーションを目指します。

【渉外について】

他団体の連携は倉敷青年会議所の運動を広げていくにも大変重要です。本年も倉敷市、メディア、NPO、各種団体と連携していくことで、倉敷青年会議所単体では得られない情報と刺激を受け、相乗効果を生み出すとともに、より多くのの人に青年会議所運動を伝えることができると考えます。その上では、倉敷青年会議所の運動に誇りを持ち、自信をもって発信していかなければなりません。また、2015年は山形青年会議所姉妹締結60周年とハワイホノルル日系人青年商工会議所姉妹締結30周年を迎えます。姉妹締結に計り知れないご尽力をいただいた諸先輩に感謝と敬意を表すとともに、新たな節目を迎えるにあたり未来に向けたより良い姉妹JCとして 交流の在り方を共有し、より深く心の通い合う交流を通じて姉妹締結時の心意気をこの身 感じて自ら進んで世界への扉を開きます。

【出向について】

日本青年会議所・中国地区協議会・岡山ブロック協議会と出向先がある中で、出向することや出向先を決定することは容易ではありません。それでも、倉敷青年会議所を代表して出向してくれる会員に、私たちは感謝するとともに大きな声援を送るべきと考えます。出向することで変化する環境に不安を感じるのは当然ですが、勇気を振り絞り挑戦することで、新しいステージに立つことができます。また、各地の青年会議所会員と互いに励まし競争しあうことで自らが成長できる機会が多くあります。出向者には、まったく新しい環境から多くの学びや気づきを得ていただき、幅広い見識と成長を得られる機会を活かしていただきたい。また、倉敷青年会議所を多方面からの視点で捉えることで、今後の運動に活かしていただくとともに、多くのメンバーに還元することで倉敷青年会議所の発展に貢献していただきたいと考えます。出向メンバーは倉敷青年会議所の看板を背負い全力で邁進してくれるはずです。その心に 応えるべく全力で出向者を支えています。

【防災について】

岡山県は「晴れの国」と言われるとおり、災害も少なく、温暖で住みやすい土地だと考えます。今、日本各地で自然災害が発生し、甚大な被害が起こっており災害に対する教訓を忘れず、防災ネットワークの確立をさらに推進することが、災害の記憶を風化させないことにもつながり、まだ見ぬ災害への備えとして活かなければなりません。日頃から社会福祉協議会、行政と連携し、青年会議所の行動力を活かした迅速・確かな支援ができる体制を構築し展開します。災害に直面した時に、自らの命は、自分で守る行動力ができるよう取り組みます。

【終わりに】

この倉敷のために何ができるかを考えて地域と会社と家族に伝え行動していくことが、倉敷青年会議所に所属する会員の使命です。自らに厳しく、人には優しい道徳心をもつ社会に貢献しつづける人物を輩出できる青年会議所だからこそ、組織の長として卒業後も地域のリーダーに相应しい人物を輩出していきたいと思います。倉敷の為に、何ができるかを考えていくことで意識改革を目指します。自らが高い志をもち自立していただきたい、他者に依存せず 自分一人の力で物事を行う未来こそが時代を変革する力となります。『地域や子供の未来の為に、自らが考え決断し行動していきますよう。』長きにわたる青年会議所の歴史の中で、大小様々な出来事があったはずですが、様々な苦難を乗り越えて今に至るまでが同じ出来事ばかりで、環境が変わらなかつたとなると、成長する機会や気づきを得ることも出来ていないはずなんです。青年会議所を通じて、喜びや悔しさを分かち合い、がむしゃらに青年会議所運動にすべてを捧げてきた諸先輩たちから感謝します。時は後戻りすることはない、変化を嘆くより、変化を恐れることなく倉敷青年会議所の志を受け継ぐものとして、この倉敷のまちを変革する人として、私たちがこのまちを誇り可能性に満ちた未来を、次世代へ託していく為に、今を歩いていく。

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015年度理事長 三宅 大樹

2015年度メニュー

- 第60代理事長
所信
- 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧

JCI Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所

JCI 公益社団法人 山形青年会議所

倉敷市
KURASHIKI CITY

岡山NPOセクター



ワーク・ボランティア・青年会議所

倉敷 春宵あかり

メンバーズサイト

フォト蔵
PHOTOZOU.JP
フォトアルバムの共有サイト

出欠管理システム
members only
出欠管理

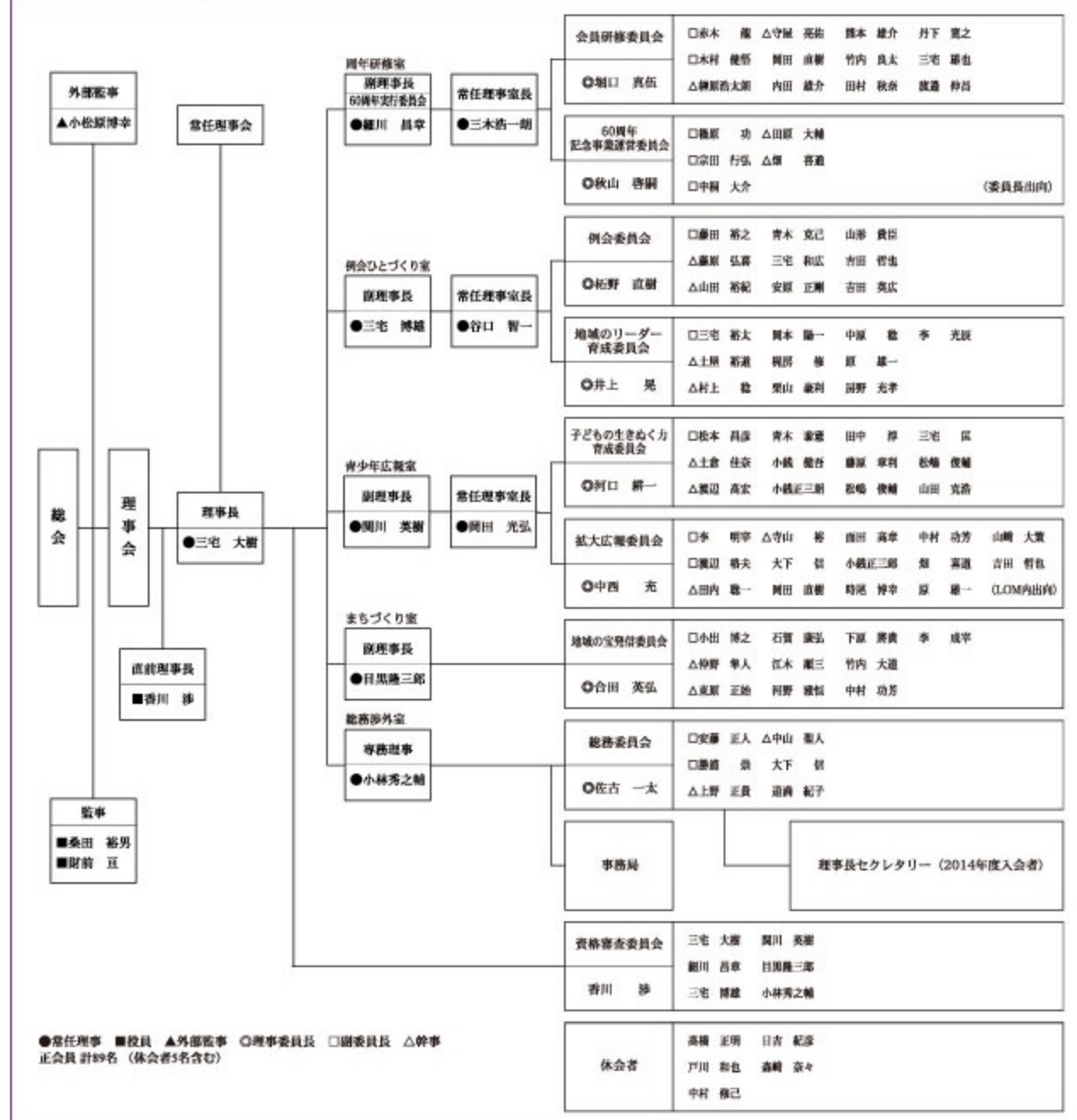
倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > 組織図

組織図

2015年度 公益社団法人倉敷青年会議所 組織図



画像クリックでPDFが開きます。

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015 年度理事長 **三宅 大樹**

2015 年度メニュー

■ 第60代理事長
所信

■ 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中
賛助企業一覧

JCI

Junior Chamber International Japan

公益社団法人 日本青年会議所

JCI

公益社団法人 山形青年会議所

倉敷市

KURASHIKI CITY

岡山NPOセンター

倉敷JC情報局

くら

プレ!

KURAJ

PRESS

プロフェッショナル・リーダー育成塾

CLUB ALL

LEADER DEVELOPMENT CENTER

倉敷

春宵あかり

メンバーズサイト

フォト蔵

PHOTOZOU.JP

フォトアルバムの共有サイト

出欠管理システム

members only

出欠管理

倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > 役員・常任理事・委員長・出向者名簿

役員・常任理事・委員長・出向者名簿			
役員・常任理事			
理事長	三宅 大樹		
直前理事長	香川 渉		
監事	桑田 裕男 財前 亘		
副理事長	細川 昌章 三宅 博雄 関川 英樹 目黒 隆三郎		
専務理事	小林 秀之輔		
常任理事室長	三木 浩一朗 谷口 智一 岡田 光弘		
委員長			
会員研修委員会	堀口 真伍		
60周年記念事業運営委員会	秋山 啓嗣		
例会委員会	柘野 直樹		
地域のリーダー育成委員会	井上 晃		
子どもの生きぬく力育成委員会	河口 耕一		
拡大広報委員会	中西 充		
地域の宝発信委員会	合田 英弘		
総務委員会	佐古 一太		
出向者名簿			
出 向 先	会議・委員会名	役職名	氏 名
公益社団法人 日本青年会議所	国家グループ 日中関係構築委員会	委員	中村 功芳
	国際グループ 国際会議支援委員会		桑田 裕男
	地域グループ 全国大会運営会議		細川 昌章 吉田 哲也 松本 昌彦
	LOM 支援グループ 人間力大賞・褒賞委員会		岡田 光弘
	LOM 支援グループ コミュニケーションデザイン確立会議		三宅 博雄
	財政グループ 財政審査会議		関川 英樹 三木 浩一朗
	財政グループ 規則審査会議		青木 泰憲 田原 大輔
公益社団法人 日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック 協議会	総務委員長連絡会議	委員	佐古 一太 中山 聖人 吉田 英広
	真のリーダー育成委員会	委員	中桐 大介 土屋 裕道
	郷土愛醸成委員会	委員長	時尾 博幸
		幹事	藤原 章利 山崎 大策 李 光辰
			石賀 康弘 松嶋 俊輔
	国家憲法確立委員会	副委員長	勝浦 崇
		委員	大下 信
岡山NPOセンター	岡山NPOセンター	理事	岡田光弘

>>

TOPへ

公益社団法人 倉敷青年会議所

〒710-0824 倉敷市白楽町249-5 4階
TEL:086-421-9566/FAX:086-421-3454
Email:post@kurashiki-jc.or.jp

■ HOME

■ 倉敷JCとは

■ スケジュール

■ 青年会議所とは

■ 事業・活動報告

■ 入会案内

■ メンバー紹介

■ リンク

■ お問い合わせ

■ プライバシーポリシー

(C)Copyright 2015 公益社団法人 倉敷青年会議所. All Rights Reserved.

お問い合わせ

>>

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015 年度理事長 三宅 大樹

2015 年度メニュー

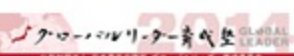
- 第60代理事長
所信
- 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



メンバーズサイト



フォトアルバムの共有サイト



出欠管理

倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > 要覧

要覧

創立	1956年3月5日
社団法人格所得	1980年1月8日
公益社団法人格取得	2012年8月1日
認承番号	80
事務所	〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町249番地5 倉敷商工会館内4階 TEL 086-421-9566(直通) TEL 086-424-2111(代)内線885 FAX 086-421-3454 http://www.kurashiki-jc.or.jp E-mail post@kurashiki-jc.or.jp
委員会数	5室8委員会
事務局員数	1名
会員数	94名(平均年齢36.4歳)
特別会員数	459名
入会金	50,000円
年会費	130,000円
JCI出向	0名
日本JC出向	11名
地区出向	0名
ブロック出向	13名
例会日時	毎月11日 (但し、土曜・日曜・祝祭日に当たる場合は翌日以降の平日に開催)
例会場	倉敷国際ホテル (倉敷市中央1-1-44 TEL 086-422-5141<代>)
スポンサーJC	公益社団法人 岡山青年会議所
スポンサーをしているJC	一般社団法人 井原青年会議所 一般社団法人 総社青年会議所
友好JC	公益社団法人 山形青年会議所 (1965年6月12日締結) ホノルル日系人青年商工会議所 (アメリカ,1985年5月1日締結)

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015 年度理事長 三宅 大樹

2015 年度メニュー

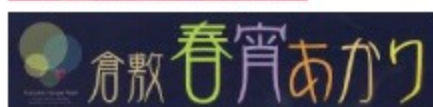
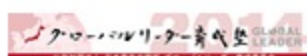
- 第60代理事長
所信
- 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



メンバーズサイト



フォトアルバムの共有サイト



出欠管理

倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > 部とクラブ

部とクラブ

野球部



サッカー部



じゃがいもクラブ



理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015年度理事長 三宅 大樹

2015 年度メニュー

- 第60代理事長 所信
- 2015年度 スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧

JCI® Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所

JCI® 公益社団法人山形青年会議所

倉敷市 KURASHIKI CITY

岡山NPOセナ-



ノア・ワールド・青年会議所

倉敷 春宵あかり

メンバーズサイト

フォト蔵

フォトアルバム共有サイト

出欠管理システム members only

出欠管理

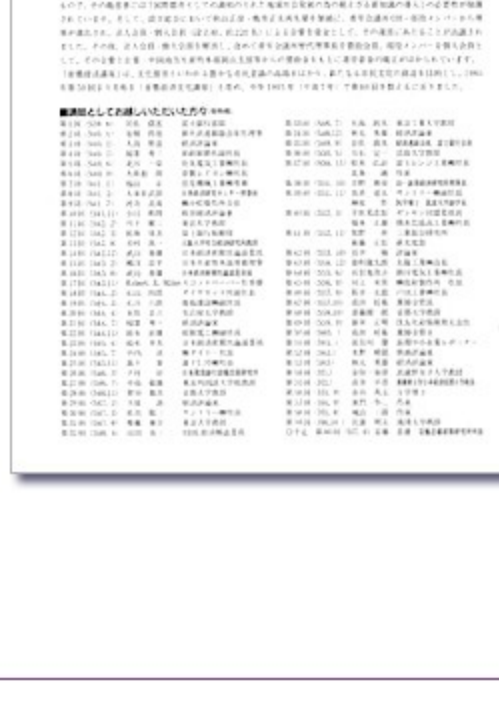
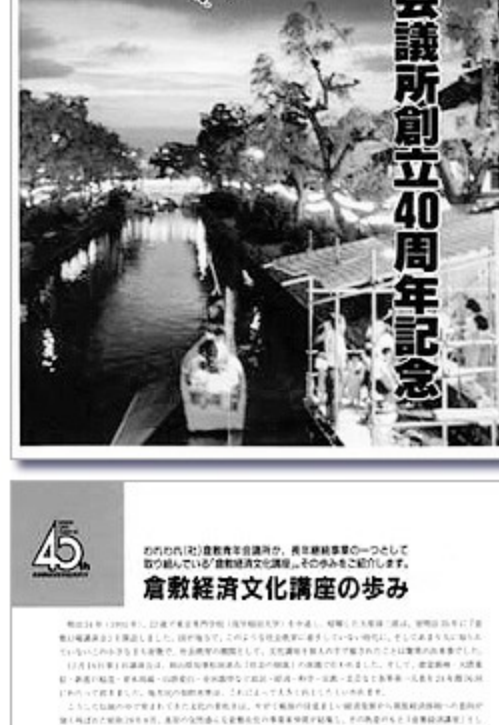
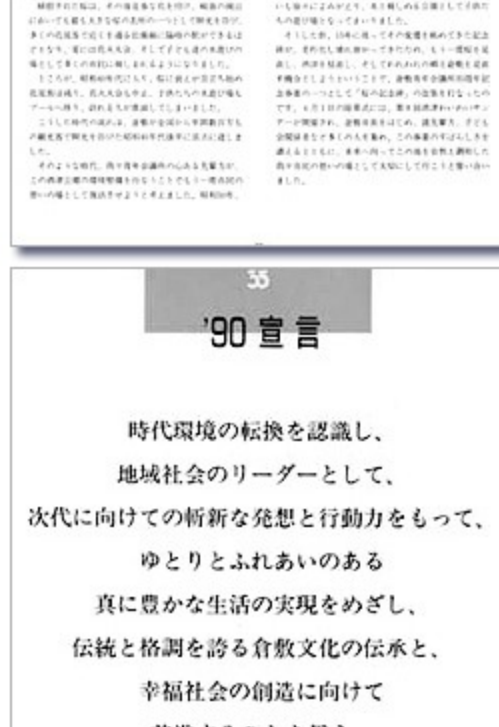
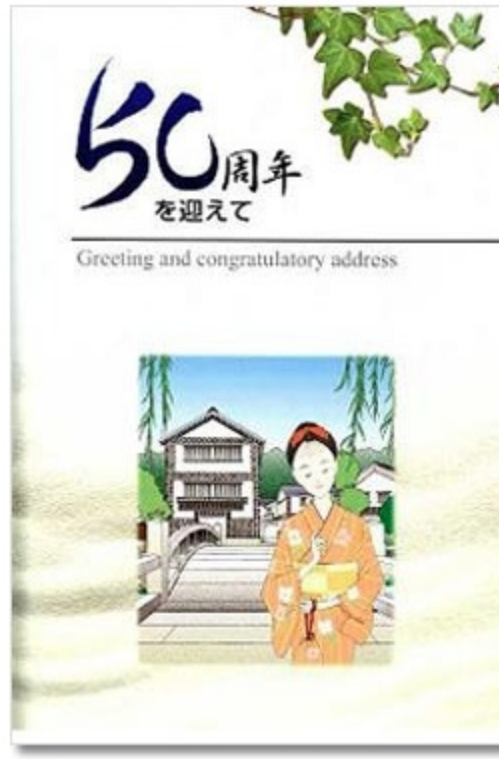
倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > 55周年の歴史

55周年の歴史

■ 55周年



理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015年度理事長 三宅 大樹

2015年度メニュー

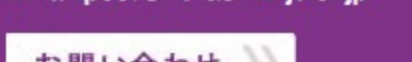
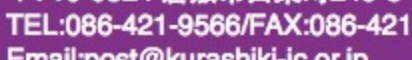
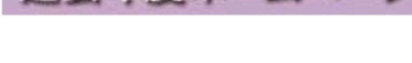
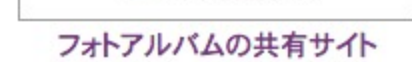
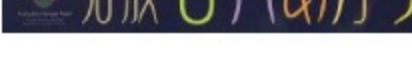
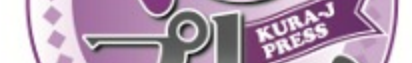
- 第60代理事長 所信
- 2015年度 スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



HOME > 初代～第25代理事長

初代～第25代理事長

	初代 鴨井正夫 1956年 (昭和31年)	スローガン：青年の力で新しい社会を 会員数：21名 主な事業： 1956年3月：倉敷青年会議所設立総会承認伝達式 全国80番目のJCとして発足（つるや） 4月：初例会開催 11月：倉敷駅前時計塔竣工式 倉敷JC寄贈 岡山・児島・倉敷JC親睦野球大会
	第2代 鴨井正夫 1957年 (昭和32年)	スローガン：世界を結ぶ青年の力 会員数：38名 主な事業： 1957年2月：倉敷JC主催講演会 内山完造氏 5月：例会兼水島地区の工場見学会 8月：道の家族会 沙美海岸へ海水浴 11月：岡山・倉敷・児島・玉島JC親睦野球大会 県下4JC親睦ゴルフ大会
	第3代 岡 宏一 1958年 (昭和33年)	スローガン：若い力で経済建設 会員数：39名 主な事業： 1958年4月：倉敷新聞記者クラブ対抗野球大会 9月：JCデー 岡山マリリア園児慰問 第一回児童絵画展開催（つるや） 12月：歳末たすけあい運動に参加 例会兼年末家族会（古久賀会館）
	第4代 秋山政彦 1959年 (昭和34年)	スローガン：JCの力で築こう明るい社会 会員数：36名 主な事業： 1959年4月：東洋工業専門学校より広島JC交歓会 6月：中野勤労新聞記者会誌長親睦会 正しく通行する運動修繕を警察に 7月：岡山経営セミナー ビジネスゲーム 10月：早川電気工業見学会および大阪JC交歓会
	第5代 秋山政彦 1960年 (昭和35年)	スローガン：JC 一人一人がJCの希望 会員数：39名 主な事業： 1960年1月：倉敷青年会議所設立総会承認伝達式 6月：全国80番目のJCとして発足（つるや） 初例会開催 8月：倉敷駅前時計塔竣工式 9月：倉敷JC寄贈 11月：岡山・児島・倉敷JC親睦野球大会
	第6代 佐々木幸一 1961年 (昭和36年)	スローガン：JCは明日の世界の道しるべ 会員数：36名 主な事業： 1961年1月：スキー家族会 6月：広報委員会、資格審査委員会結成 9月：JCデー 長老院慰問（羽島光風荘） 管理者訓練講座（富士荘） 11月：倉敷JC広報誌読者優秀賞受賞
	第7代 前田 彰 1962年 (昭和37年)	スローガン：経済の正しい成長になえJC 会員数：40名 主な事業： 1962年5月：中国地区にて「例会出席率第1位」受賞 6月：文芸春秋文化講演会（西小學校） 交通座談会（倉敷新聞に連載） 9月：全国大会で特別個人賞受賞（秋山君） 10月：国体旗リレー参加
	第8代 鴨井利郎 1963年 (昭和38年)	スローガン：JCの若さで結ぶ世界は一つ 会員数：37名 主な事業： 1963年2月：倉敷・児島・玉野合同例会（玉野） 6月：例会を兼ねサントリー仁丹工場見学会 9月：市長を囲む座談会 10月：全国大会（金沢）で優良広報誌賞 井原JC部承認伝達式、スポンサーJC
	第9代 斎藤彰男 1964年 (昭和39年)	スローガン：新時代築く若さと指導力 会員数：40名 主な事業： 1964年4月：武田薬品（大阪）、旭硝子工場見学会 6月：大山名人を囲むマージャン大会（新深園） 8月：第1回倉敷経済講座開催 9月：JCデー統一行事 市長を囲む座談会 第13回全国会員大会が岡山で開催
	第10代 斎藤彰男 1965年 (昭和40年)	スローガン：福祉国家創るさがり果たせJC 会員数：41名 主な事業： 1965年1月：第1回岡山ブロック協議会 2月：倉敷主管ブロック協議会（新深園） 6月：倉敷・山形JC姉妹結縁締結 7月：第1回OB会 9月：市議会で「倉敷市民憲章」可決 10月：第14回全国会員大会で優秀ローカルJC賞受賞 倉敷JC創立10周年記念式典
	第11代 武田隆也 1966年 (昭和41年)	スローガン：Jayceeの若さで創ろう明るい未来 会員数：45名 主な事業： 1966年2月：第1回会員ボーリング大会 3月：第1回倉敷市民憲章推進協議会 4月：第1回岡山ブロック会員大会（岡山） 8月：宝福寺にて座禅（8月例会） 10月：市民憲章制定都市全国大会（八光苑） 山形で大原コレクション展開催
	第12代 佐藤幸平 1967年 (昭和42年)	スローガン：Jayceeの勇気で築こう正しい社会 会員数：50名 主な事業： 1967年4月：明治村見学会・岐阜JCとの交歓会 6月：ブロック協議会にて優秀委員会賞受賞 9月：倉敷看護学校へテレビ1台寄付 JCデー 交通安全に関する懇談会 ブロック麻雀大会（倉敷JC主管）
	第13代 脇本修平 1968年 (昭和43年)	スローガン：日本の正しい行く手しめせ Jaycee 会員数：48名 主な事業： 1968年2月：倉敷・児島・玉島JC合同講演会 4月：ブロック協議会にて経済活動賞受賞 5月：本田技研、河合楽器へ山形JCと工場見学会 9月：岡山・香川両県JC兄弟結縁締結式典
	第14代 渡邊益徳 1969年 (昭和44年)	スローガン：Jayceeの継いで示せ日本の姿勢 会員数：50名 主な事業： 1969年3月：福祉JC部承認伝達式 4月：スポンサーJC 6月：JCI会館へパン君来倉、懇談 7月：池田乳業、松下電子工業見学会 11月：黄色い旗贈呈式（水島製菓寄贈） 労働事情アンケート集計
	第15代 吉川 正 1970年 (昭和45年)	スローガン：豊かな心、厳しい自覚、賢い社会の正義 会員数：50名 主な事業： 1970年2月：福祉JCとの合同例会 5月：交通安全推進協議会（文化センター） 6月：住友化学（新居浜）へ工場見学会 11月：倉敷JC創立15周年記念祝賀会 大原美術館創立40周年式典
	第16代 三宅啓介 1971年 (昭和46年)	スローガン：豊かな心厳しい自覚賢い社会 会員数：53名 主な事業： 1971年2月：第1回公害問題懇談会 4月：成人式を迎えた青年の意識調査 7月：経営者開発セミナー 9月：倉敷JCフェスティバル開催 11月：社会開発・指導力開発セミナー
	第17代 山沢定義 1972年 (昭和47年)	スローガン：考える、行動する、若い力が未来を開く 会員数：63名 主な事業： 1972年5月：御坊JCとの経営者開発委員会 6月：中興振興記念全国会員大会（新居） 9月：第10回ブロックじゃがいも大会 11月：第1回山形・倉敷JC懇親OB会
	第18代 原 由憲 1973年 (昭和48年)	スローガン：若人と自ろう築こう豊かな未来 会員数：64名 主な事業： 1973年2月：市民憲章推進協議会市民パレード 7月：泥かぶらチャリティーショー 9月：市民憲章推進市民の集い 環境美化運動の表彰 市民憲章学習コンテスト開催
	第19代 岩井 清 1974年 (昭和49年)	スローガン：模索する英知、挑戦する勇氣、 若さで抱え日本の未来 会員数：79名 主な事業： 1974年2月：岡山ブロック会員大会10周年 7月：第23回中国地区会員大会 倉敷JC主催 8月：倉敷夏まつり 市民憲章パレード 9月：倉敷経済講座10周年記念講演会 12月：心身障害児と親を囲む会
	第20代 浅野義之 1975年 (昭和50年)	スローガン：人間への期待、明日への行動、 作ろう正しい日本の心 会員数：86名 主な事業： 1975年2月：ファミリースキー（大山） 4月：JCデー統一事業 5月：倉敷春まつり 8月：倉敷夏まつり パレード・代官踊り 10月：倉敷JC創立20周年記念式典
	第21代 武田隆也 1966年 (昭和41年)	スローガン：Jayceeの若さで創ろう明るい未来 会員数：45名 主な事業： 1966年2月：第1回会員ボーリング大会 3月：第1回倉敷市民憲章推進協議会 4月：第1回岡山ブロック会員大会（岡山） 8月：宝福寺にて座禅（8月例会） 10月：市民憲章制定都市全国大会（八光苑） 山形で大原コレクション展開催
	第22代 佐々木孝之 1977年 (昭和52年)	スローガン：築こう日本の礎、はかろう自治意識の高揚 会員数：77名 主な事業： 1977年6月：日本アカデミー洋上スクール 7月：市民キャンペーン/清輝亭社（徳形山公園） ファミリーキャンプ（勢高山） 8月：倉敷夏まつり 代官ばやし踊りに参加 LD道場無人島キャンペーン（手島）
	第23代 佐藤 肇 1978年 (昭和53年)	スローガン：自己の可能性への挑戦 会員数：90名 主な事業： 1978年3月：原子力発電所見学会（松江） 4月：JCデー統一事業 6月：オリエンテーション（岡山三光荘） 8月：日本JC指導力小委員会（倉敷） 9月：倉敷夏まつり「ふれあい広場」開設 岡山・香川ブロック交流研究会（小豆島）
	第24代 小野正晃 1879年 (昭和54年)	スローガン：勇氣ある挑戦、厳しい自覚、 世界に羽ばたけ青年の力 会員数：91名 主な事業： 1979年1月：社団法人格取得 2月：青少年不良防止懇談会 7月：心身障害者支援森昌子チャリティーショー 9月：北方領土返還要求のつどい（岡山武道館） 岡山・香川船上討議会
	第25代 高島克忠 1980年 (昭和55年)	スローガン：倉敷一その明日の文化の創造 会員数：95名 主な事業： 1980年1月：社団法人設立パーティー 4月：25周年「こうさく・こうさく・こうさく」 8月：3JC合同「競走馬解放子供大会」 11月：倉敷JC創立25周年記念式典 「未だ見えざる時代」発行 12月：倉敷JC・クライストチャーチJC 姉妹結縁印刷

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015年度理事長 三宅 大樹

2015年度メニュー

■ 第60代理事長

所信

■ 2015年度

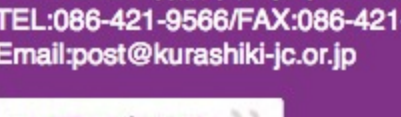
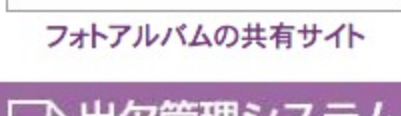
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



HOME > 第26代～第50代理事長

第26代～第50代理事長



第26代
森田昭一郎
1981年
(昭和56年)

スローガン：見つめよ国際社会考えよう
日本の役割示そう青年の気概
会員数：117名
主な事業：「社会人再教育」シンポジウム
CRA協議会設立準備会
瀬戸田ファミリーキャンプ
夏まつり 創作提灯の展示
瀬戸大橋船上大シンポジウム



第27代
山脇正臣
1982年
(昭和57年)

スローガン：団結強固・規律厳正・精進
会員数：109名
主な事業：山形 JC ホームステイ
社団法人設立パーティー
4月：ブロック会員大会倉敷 JC 主催
5月：クライストチャーチ JC 200 名来賓
6月：ブロック経営セミナー
7月：ヒップエッセイコンクール
8月：山形・倉敷 JC 子供交換会



第28代
大久保善作
1983年
(昭和58年)

スローガン：煌～煌輝ける光よ
会員数：109名
主な事業：コミュニティ研究会
TQC 特別講座
酒津わいわいセンター（旧酒津生大会）
中国地区社会開発委員会（倉敷）
第1回倉敷大橋まつり（美観地区で開催）
倉敷100年コンテスト実施
10月：倉敷経済講座 20 周年記念式典
12月：第1回タウンミーティング開催



第29代
山田秀樹
1984年
(昭和59年)

スローガン：無限の創造
会員数：101名
主な事業：NHK「ふるさと競演」放送
ブロック会員総観戦野球大会
（倉敷主催）
5月：県南プロジェクト見学
8月：ニューLAT 会議
10月：倉敷 JC ミーティング KJ 法研修



第30代
秋山進彦
1985年
(昭和60年)

スローガン：21世紀への飛躍
会員数：109名
主な事業：第2代理事長懇談会
ホノルル日本人 JC 姉妹組織編成
6月：比叡山延暦寺 体験入山
9月：倉敷 JC 創立 30 周年記念式典
記念誌「倉敷雑学講座」発行



第31代
尾井松治郎
1986年
(昭和61年)

スローガン：原点の追求考える一年
会員数：112名
主な事業：MIA 勉強会
2月：ニューLAT勉強会
3月：倉敷 JC ハイボルル JC 訪問
9月：全国一斉 100%例会（夫人同伴）
10月：'86 瀬戸大橋フォーラム
講師：明石トモ氏
12月：クリスマス家族会



第32代
木村充男
1987年
(昭和62年)

スローガン：魂燃たる未来築こう倉敷の歴史（ロマン）
会員数：104名
主な事業：マスコミ勉強会
3月：シニアクラブ設立
3月：倉敷消防初式に出席
5月：ブロック野球大会（津山）
初優勝
10月：第2回まちづくり5社懇談会
MG（マネージメントゲーム）開催



第33代
岡本英人
1988年
(昭和63年)

スローガン：維新～拓心
会員数：107名
主な事業：委員会対抗新春大運動会
瀬戸大橋プロジェクト
6月：自衛隊体験入隊（日本隊）
7月：行政改革懇談会
8月：西条 JC との経営開発合同委員会
8月：倉敷長期ビジョン協定会議
11月：瀬戸大橋開通後の倉敷「小冊子」発行



第34代
藤原一致
1989年
(昭和64年)

スローガン：英知を集結し、情熱と行動で
新時代にチャレンジ！！
会員数：103名
主な事業：日本 JC 人間開発室指導力開発委員会
倉敷会議
8月：歴代理事長夕食会
9月：中国地区総務委員会（つなや）
10月：自衛隊体験入隊（日本隊）
指導力開発委員会 LD 道場（感愛学園）



第35代
高橋啓一
1990年
(平成2年)

スローガン：知識を見識へ、見識から知恵へ
会員数：127名
主な事業：老人福祉講演会
「高齢化社会を迎えて」
35周年記念事業
酒津公園桜の記念碑改築除幕式
5月：スポーツシンポジウム
倉敷 JC 創立 35 周年記念式典
6月：松下放経塾経営サマーセミナー



第36代
嶋井恒夫
1991年
(平成3年)

スローガン：味わおう もっとJCを！
会員数：125名
主な事業：◎「1LOM1物語」運動
◎「オボリ公園」勉強会
1991年2月：委員会対抗スポーツ水泳大会
7月：ブロック研修大会
（コンベックス岡山）
11月：倉敷市民憲章 20 周年記念推進大会



第37代
近藤幸二
1992年
(平成4年)

スローガン：元気です JC 創ろう倉敷物語
会員数：140名
主な事業：◎中国道フォーラム' 92 倉敷主催
ブロック経営者開発会議、
倉敷会議
3月：土屋経営勉強会
6月：ブロック野球大会 優勝
7月：地区フォーラム主催



第38代
仁科正己
1993年
(平成5年)

スローガン：たのしさいっぱい 笑顔のふれあい
会員数：146名
主な事業：◎もったいない運動
◎全国会員大会岡山 倉敷副主催
1993年4月：グローバルトレーニング
スクール（フィリピン）に多くのメンバー
6月：ブロック野球大会 準優勝
10月：JCIホロンコン世界会議にブース出展



第39代
池田一郎
1994年
(平成6年)

スローガン：今 動き始める 倉敷の心
会員数：157名
主な事業：◎キネスに挑戦（空かんピラミッド）
◎神戸世界会議
◎大東洋三島の研究
1994年8月：ブロック 30 周年政治フォーラム
10月：国際貢献サミット倉敷サテライトにて
ワールドゲーム開催



第40代
岡本研作
1995年
(平成7年)

スローガン：今より素敵なかを求めて！
会員数：157名
主な事業：阪神大震災救済炊き出し
歴代5代理事長懇談会
1994年8月：ハワイ JC 姉妹組織 10 周年
10月：記念レセプション
40周年プレス発表
創立40周年記念式典
40周年チャリティーゴルフ寄付金贈呈式



第41代
藤澤太郎
1996年
(平成8年)

スローガン：For Tomorrow
会員数：156名
主な事業：ユネスコ倉敷会議
5月：ハードランダム倉敷オープンニング
セシモニー
5月：国際アカデミー in 倉敷
7月：JCI会議 来倉
11月：NGOサミット倉敷分科会



第42代
梶尾義人
1997年
(平成9年)

スローガン：夢を描こう ～すばらしい未来（あす）のために～
会員数：158名
主な事業：日本海連泊泊出事故対策
3月：日本 JC 地区担当会議（倉敷）
7月：倉敷ナポリ公園開園記念
ハーティ
8月：かんきょうサマーキャンプ
9月：第33回岡山ブロック会員大会（倉敷）



第43代
神原彰仁
1998年
(平成10年)

スローガン：生かせ心のパートナー
Ascending Power 新しい息吹を
会員数：143名
主な事業：例会にて環境タイム実施
（環境プロジェクト委員会）
日本JC会議、岡山ブロック
3月：会長公式訪問例会
第47回岡山ブロック会員懇親
5月：野球大会 優勝（倉敷 JC 主催）
まちづくりセミナー in 芸文館
7月：（コミュニティ創造委員会）
岡山ブロックじゃがいも大会
10月：団体優勝（倉敷 JC 主催）



第44代
高竹和明
1999年
(平成11年)

スローガン：1人ひとりのチャレンジ！
会員数：156名
主な事業：会員拡大デー開催
第48回岡山ブロック会員懇親
4月：野球大会 優勝（V2）
7月：小学生クラス対抗 30人31脚
倉敷大会
9月：理事選挙（立会演説）
（4月役員選任方法に関する規則変更）
10月：JC-W カード取得率全国 1 位
（第48回全国会員大会）
第15回 JC サッカー選手権大会



第45代
河村一浩
2000年
(平成12年)

スローガン：21世紀（あす）への挑戦
会員数：146名
主な事業：創立45周年特別会員と現役会員の集い
夢語りまちづくりフェスティバル
9月：（第3回文化の樹）
10月：全国会員野球大会（全国大会副主催）
11月：2000年決議文総会承認
12月：倉敷 21 世紀へのカウントダウン



第46代
藤井豊太郎
2001年
(平成13年)

スローガン：Creative Destruction
～おこせ新しい風時代の扉を開いて～
会員数：124名
主な事業：◎青年会議所の21世紀の役割 NPO の
イニシアチブとしてとの取り組み開始
◎新倉敷設置による変革型懇談会（即、後編）
◎山形 JC との交流再会へ向け全国で合同ナイト
2001年3月：大原謙一郎氏講演会・NPO 交歓会
4月：岡山 NPO サポートネットワーク入会
6月：倉敷市産業活性化へ向けホテル協議会
7月：SCJ チャリティーパーティー主催
8月：NGO トピアの会 子供サミット支援
岡山 NPO サポートネットワーク理事就任
とろんこ祭り
10月：NPO まるごとフイルムコンサート
県民啓発 NPO セミナー・NPO 交歓会



第47代
豊田圭宣
2002年
(平成14年)

スローガン：「倉敷！SHIN！！」
責任あるJAYCEEとして
会員数：113名
主な事業：◎基本理念：会員の誤謬の解消
◎日本 JC との合同事業エントリ
◎ホノルル日本人 JC 訪問
（50th 桜まつりアユニバーサリーボウル）
3月：岡山ブロック新会員研修会 V3達成
5月：JCI-ASPACU 山形大会 数賞ブース出展
6月：ほーほーほーする会
7月：クラス丸倉敷ジュニアオリンピック
8月：山形・倉敷子ども交歓会
9月：100%出席率達成
10月：倉敷就中コンサート
11月：第67回倉敷経済文化講座
JCI 世界会議ラベラス大会 併井ブース出展



第48代
吉田茂徳
2003年
(平成15年)

スローガン：夢 ～今の時代を導くより
夢を与えるひととなれ～
会員数：110名
主な事業：山形・倉敷子供交歓会
3月：JCI合同例会開催日本 JC 会議来倉
7月：大人が見送す子供からのメッセージ
8月：「フォルサ倉敷」～まちづくりフォーラム
玉蘭学園の子どもたちを
「チルドレンズ アート ミュージウム」
他へ引率及び招待
夢語りまち名探検隊「アートを探せ！」
10月：倉敷就中コンサート
倉敷経済文化講座
（五穀稲作による経営品賞セミナー）
11月：「芸術の秋 この一歩が道となる」
社団法人倉敷青年会議所 P R 番組 T V 収録会
日本ゴルフツアー機構岡山理事長講演会



第49代
木村 功
2004年
(平成16年)

スローガン：心友
～変革の気概 今、未来への決断の時！～
会員数：108名
主な事業：2004年4月：倉敷市長選挙公開討論会
5月：青少年心と食と体のスポーツ教室
6月：ファミリーわんぱくアウトドア体験
7月：山形・倉敷子ども交歓会 2004
8月：第代理事長会談
9月：ほっけえ・ええDAY（つながり愛）
第69回倉敷経済文化講座（家族愛）
10月：日本 JC 会議に高竹和明君決定



第50代
中谷佳吾
2005年
(平成17年)

スローガン：新進気鋭～倉敷一番の学び舎となり、
たくましいひとづくりを目指そう～
会員数：98名
主な事業：◎2005年度 日本 JC
会議へ、高竹和明君を輩出
◎2005年度 日本 JC
地区担当常任理事へ、豊田圭宣君を輩出
山形・倉敷子ども交歓会 in 蔵王
創立50周年記念式典
6月：YEAH! めっちゃ3B ボリデー
～Let's enjoy dance!～
7月：みんなで作ろう！親子ホームページ教室
8月：大岡の陣屋をさぐる IN KURASHIKI
9月：第76回岡山ブロックじゃがいも大会主催
10月：水谷 修氏 講演会
晴れの国おかやま国体・輝いて！
おやかま大会開催記念岡山山名物
もちろちゃっくクイズ！
ハワイ・ホノルル日本人 JC 倉敷
3JC 姉妹組織 20 周年記念パーティー
創立50周年記念事業
第70回倉敷経済文化講座
創立50周年記念シンポジウム

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015年度理事長 三宅 大樹

2015年度メニュー

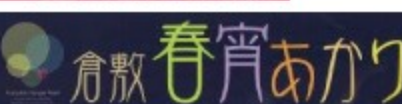
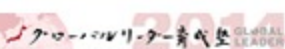
- 第60代理事長
所信
- 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



メンバーサイト



フォトアルバムの共有サイト



出欠管理

倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > 第51代理事長～

第51代理事長～



第51代
浅野泰司
2006年
(平成18年)

スローガン：情熱 ～可能性を追求し、
共に上を目指そう～

会員数：105名
主な事業：◎前期組織ビジョン
◎チャラリスステップ推進運動
HJJCC 交流（ハワイ訪問）
JCI-ASPAC 高松大会 ブース出展
公式例会 講師：岡山県知事 石井正弘氏
倉敷ファミリーカップ～ゆめせ！ドッキング～
倉敷市長マニフェスト市民検証・評価大会
「山形・倉敷子ども交歓会2006」
経営力向上セミナー
「人こそが最大の経営資源」 貴方邦介氏
2006情熱 Car ニバル in Kurashiki
第61回 JCI 世界会議ソウル大会
「ジャパンナイト」ブース出展
第71回倉敷経済文化講座
講師：猪瀬直樹氏
グリーンポケットナイト2006



第52代
三宅章夫
2007年
(平成19年)

スローガン：BRIDGE YOUR TIES
すべてのつながりのために

会員数：119名
主な事業：講師例会 講師：天野高雄氏
3JCハワイ交流事業（ハワイ訪問）
講師例会 講師：森山佐恵氏
マニフェスト推進フォーラム（参議院選挙）
コーディネーター：田原隆一郎氏
第57回 JCI-ASPAC チュニリー大会
ジャパンブース出展
公開例会 講師：桑原征平氏
人間力開発セミナー in 倉敷芸科大
ファミリー事業「夏の思い出」 in 由加山
山形・倉敷子ども交歓会2007
昔ながらの木のおもちゃ手作り夏まつり
私たちのまちの歴史セミナー
「くらしき再発見」～今日から私も観光ガイド～
講師：藤野利明氏
第72回倉敷経済文化講座 講師：堀口裕一氏
ゼロ・エミッションライブ「BRIDGE07」
公開例会 講師：鬼丸昌也氏
3JCハワイ交流事業（HJJCC 来倉）
子どもPK選手権2007
倉敷つながりフェスティバル2007
クリスマス家族会
卒業生送別会



第53代
岡裕二郎
2008年
(平成20年)

スローガン：創造者たれ
・～このまちのために、そして未来のために～

会員数：138名
主な事業：◎公益社団法人化
倉敷市長選挙立候補予定者公開討論会
講師公開例会・講師：高木善之氏
3JCハワイ交流事業
公開例会・講師：西沢依里子氏
どうも集まれ！！～楽しさ全開 笑顔全開～
講師公開例会・講師：横田英毅氏
倉敷芸術科学大学との協定調印式
第73回倉敷経済文化講座 講師：鎌山秀三郎氏
JC 実証ビジネススクール 講師：三宅孝治先輩
講師公開例会・講師：香取貞徳氏
山形・倉敷子ども交歓会2008
パソコンふれあいまなび隊
ハワイホノルル日系人JC来倉
高校生環境サミット2008
「私たちの考えるくらしき環境ビジョン」
JC 実証ビジネススクール・マネージメントゲーム
2008 倉敷自慢スタンプラリー～遊んで・食して・体験して～
JC 家族大運動会
親子で学ぼう・水上安全！



第54代
赤城惣一
2009年
(平成21年)

スローガン：一心如鏡
～心をひとつに動き、一心に集りなす倉敷の未来。～

会員数：130名
主な事業：◎賛助企業制度導入
◎2010年宣言文策定
くらしきJCカップ子どもフットサル
選手権2009 ラモス瑠偉氏
「It's Your Choice」倉敷子ども選挙勉強会
衆議院議員選挙岡山第4区立候補予定者
マニフェスト公開討論会
わんぱく探偵くらしきキッズ
in しらかべギャラリー
第38回中国地区野球大会「倉敷の陣」
ふれあいクラフト体験キャンプ2009
第74回 倉敷経済文化講座
講師 石川勝美氏
倉敷体験プログラム「ひやさい」
環境落語 しらかべ寄席'09 美福亭銀瓶氏



第55代
小松顕博
2010年
(平成22年)

スローガン：限界に挑戦
～なににごにも勝つめない！

会員数：118名
主な事業：講師公開例会：近藤 悦康 氏
55周年記念式典、55周年記念コンパ
3JCハワイ交流事業（ハワイ訪問）
講師公開例会：大谷 由里子 氏
山形・倉敷子ども交歓会2010
なおしま思い出づくりの旅
3JCハワイ交流事業（ハワイ来倉）
講師公開例会：カスパー・シュワーベ 氏
竹環境保全整備事業
集まれ竹っ子～環境工務「匠」
Night 暮式～夜もえーじャー～
第75回経済文化講座
お仕事体験プログラム「く・ら・し・こ・と」
創立55周年記念植樹式



第56代
岡本大輔
2011年
(平成23年)

スローガン：Think globally. Act locally
自らの壁を壊し、この倉敷（まち）に尽くそう

会員数：118名
主な事業：0-117公式推進中国地区フォーラム2011
東日本大震災支援活動（街頭募金・物資支援）
倉敷JC情報局「くら・プレ」放送開始
3JCハワイ交流事業 ハワイ訪問
ブロックじゃがいも大会 団体戦優勝
JCI-ASPAC マニラ大会 ブース出展
どうんこ大集合！ 田んぼで遊ぼう
家族謝恩会 ～BBQ STYLE～
東日本大震災支援活動
（岩手県陸前高田、大槌、釜石にて瓦礫撤去等）
STEP2011 ～3000本のキャンドルナイト～
倉敷体験プログラム「ひやさい2011」
心をつなぐ倉敷ドミノ
第76回倉敷経済文化講座 講師 平尾誠二氏
「逃走中」～家族でつかめ！宝と絆～
誰でも救える大切な命 ～救命救急～
公益社団法人移行申請



第57代
中川 泰雄
2012年
(平成24年)

スローガン：仁慈恋愛
～心を一つに新たなステージ～

会員数：112名
2012年4月：倉敷市長選挙立候補予定者公開討論会
：3JCハワイ交流事業（ハワイ訪問）
6月：ASPAC2012香港大会 ブース出展
：第48回岡山ブロック大会（倉敷）
：どうんこ大集合 田んぼで遊ぼう！
2012 ザ・マッatchレンジ
8月：公益社団法人移行
：倉敷環境夏フェスタ「くらしぶき」
9月：第77回倉敷経済文化講座
10月：高梁川で遊ぼう！
親子でピクニック&カヌー体験2012
11月：水島スイーツフェスタ！2012
～ギネスに挑戦130mのロールケーキ～
：衆議院議員選挙岡山第4区
立候補予定者公開討論会
12月：命を救う第一歩 ～救命講習in水島～



第58代
野上仙一郎
2013年
(平成25年)

スローガン：未来へ
～1人の100歩より100人の1歩～

会員数：104名
2013年3月：セネターゴルフ大会（マカオ）参加
4月：3JCハワイ交流事業（ハワイ訪問）
5月：どうんこ農業体験～田んぼへGO!!～
6月：2013 ASPAC 光州大会ブース出展
第62回岡山ブロック会員懇親
野球大会（倉敷）
7月：第78回倉敷経済文化講座
9月：第42回中国地区球技大会笠岡大会 優勝
岡山ブロック懇親サッカー大会 優勝
10月：どうんこ農業体験～田んぼへGO!!～収穫祭
第62回全国大会奈良大会 JC 全国野球大会 出場
11月：集まれ！ファイヤーキッズ
～巨大まいぎりで火おこしに挑戦～
12月：倉敷冬まつり2013
～未来へのキオク～（JC バンド解散）



第59代
香川 渉
2014年
(平成26年)

スローガン：DIVIND CATCH！
～丸となり翼を持って飛びぬけこの倉敷（まち）のために～

会員数：93名
2014年2月：講師公開例会 講師 村山哲二氏
4月：3JCハワイ交流事業
講師公開例会 講師 桂米裕氏
5月：講師公開例会 講師 松本隆博氏
6月：第64回JCI-ASPAC山形大会 副主審 ブース出展
防災どうんこキャンプ2014
9月：倉敷体験プログラム「ひやさい2014」
講師公開例会 講師 馬上文司氏
10月：お仕事体験プログラム～くらしごと2014～
第79回倉敷経済文化講座 講師 鎌山虎幸氏
12月：衆議院議員選挙岡山第4区立候補予定者公開討論会
クリスマス家族会・卒業生送別会

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015 年度理事長 三宅 大樹

2015 年度メニュー

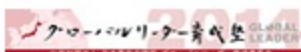
- 第60代理事長
所信
- 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



メンバーズサイト



フォトアルバムの共有サイト



出欠管理

倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > スケジュール

スケジュール

《 《 2015年 1月 《 《 》 》 》 》

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7 ・ 理事会	8	9	10
11	12	13 ・ 1月例会並び に新年互礼会	14 ・ 岡山JC賀詞 交換会	15	16	17
18	19	20 ・ 常任理事会	21	22 ・ 京都会議	23 ・ 京都会議	24 ・ 京都会議
25 ・ 京都会議 ・ 山形青年会 議所・倉敷青 年会議所..	26	27	28 ・ 山形青年会 議所賀詞交歓 会	29	30	31

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015年度理事長 **三宅 大樹**

2015 年度メニュー

- 第60代理事長 所信
- 2015年度 スローガン・基本理念

関連リンク

- 倉敷 JC 過去事業
- ご賛同企業様募集中
- 賛助企業一覧
- JCI® Junior Chamber International Japan 公益社団法人 日本青年会議所
- JCI® 公益社団法人岡山青年会議所
- 倉敷市 KURASHIKI CITY
- 岡山NPOTセゾー



メンバーズサイト

- フォト展
- フォトアルバムの共有サイト
- 出欠管理システム members only
- 出欠管理
- 倉敷JC 過去年度ホームページ

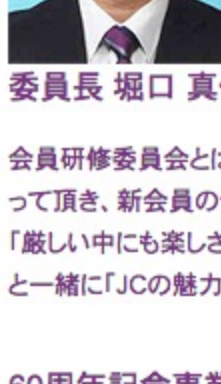
HOME > メンバー紹介・現役メンバーの企業紹介

メンバー紹介・現役メンバーの企業紹介

■ メンバー紹介
■ 現役メンバーの企業紹介

メンバー紹介

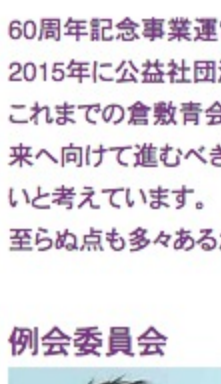
- 会員研修委員会
- 60周年記念事業運営委員会
- 例会委員会
- 地域のリーダー育成委員会
- 子どもの生きぬく力育成委員会
- 拡大広報委員会
- 地域の宝発信委員会
- 総務委員会



委員長 堀口 真伍

会員研修委員会とは、その名の通り、倉敷青年会議所に入会したばかりの新会員の皆様に、倉敷青年会議所の事を知って頂き、新会員の皆様と一緒に「青年会議所運動(JC運動)」を行っていく委員会です。
「面白い中にも楽しさがある」、「楽しい中にも厳しさがある。」そのような委員会運営を目指して 参ります。新会員の皆様と一緒に「JCの魅力」を見つけていきたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

60周年記念事業運営委員会



委員長 秋山 啓嗣

60周年記念事業運営委員会の委員長を仰せつかりました秋山啓嗣と申します。
2015年に公益社団法人倉敷青年会議所は、創立60周年という節目の年を迎えます。
これまでの倉敷青年会議所の歩みを振り返りつつ、誰先覚方より学び受け継いできた倉敷のまちへ対する思いや、また未来へ向けて進むべき道と方向性を次世代へ指し示せるような、記念式典、並びに記念事業を計画、実行していきたいと考えています。
至らぬ点も多々あるかと存じますが、一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

例会委員会



委員長 拓野 直樹

例会は会員が毎月一同に会することできる場です。その例会を会員の可能性を広げる「学びの場」として捉え、新たな知見を得られる場として役割をしていきます。出席率100%例会に繋げていこうと、委員会一同邁進していきます。会場については、倉敷の重要な観光イメージにも繋がっている倉敷国際ホテルを利用して頂き、この場で例会が行えることを誇りに思うと共に、その歴史と伝統の重みに敬意を表したいと考えています。

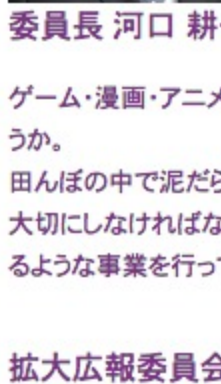
地域のリーダー育成委員会



委員長 井上 亮

地域のリーダー育成委員会の委員長を仰せつかりました井上亮と申します。
現代、ITやSNSが急速に普及した影響で、個人主義が進んでおります。
それでも、他者との協調性を高め、仕事ができる喜びや、家庭のありがたさを 改めて認識する 事業を展開したいと考えております。
2015年度は、1人でも多くの市民の皆様に笑顔溢れる日々となりますように尽力して参ります。
この1年間、そして倉敷青年会議所を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

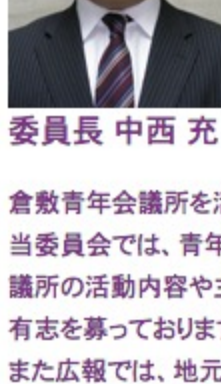
子どもの生きぬく力育成委員会



委員長 河口 耕一

ゲーム・漫画・アニメ……、物質的には満たされている現在ですが、子供たちにとっての本当の 心の豊かさは何でしょうか。
田んぼの中で泥だらけになって思い切り遊ぶ。友達と一緒に日が暮れるまで夢中になって ボールを追いかけ、本来、大切にしなければならない自然や人とのつながりから、感動・感動する心を育み、子供たちの無限の可能性を引き出すような事業を行っているのが我々「子どもの生きぬく力育成委員会」です。

拡大広報委員会



委員長 中西 亮

倉敷青年会議所を活動して行く上で必要なのが、まずは何よりも人です。
当委員会では、青年会議所へ入会していただくため、様々な広報活動をして行き、理解をして 貰えるように動いて当会議所の活動内容や主旨・これまでの歩みや歴史などをしっかりと伝え、共に地元倉敷の為に活動して活躍してくれる有志を募っております。
また広報では、地元倉敷の皆さまに倉敷青年会議所の事業やその他の活動を、より良く知っていただき理解と協力を得られるように活動して参ります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

地域の宝発信委員会



委員長 合田 英弘

2015年度地域の宝発信委員会の委員長を仰せつかりました合田英弘と申します。私がこれまで在籍させて頂いた8年6か月の青年会議所活動でも思い入れの強いまちづくり事業を行う委員会を任せて頂いた事に多大な感謝をすると共に重責も感じています。しかし、私がこれまで先輩の背中や仲間との横顔に支えられ、そして学ばせて頂いた事を糧に、今度は私が背中をみせ向かい風の時も先頭を切って歩いて行く所存です。どうか一年間宜しくお願い致します。

総務委員会



委員長 佐古 一太

2014年7月に入会させていただき、2015年1月で3年半が経ちました。これまで多くの先輩や後輩に刺激を受け、勉強をさせていただき自己成長へと繋げてこれたと思います。2015年度は総務委員長という大役をいただきます。倉敷青年会議所の支えとなり、これまで 継承された伝統を守ると同時に新しい発想と挑戦する心をもって任務を遂行していきます。副委員長に安藤正人君、勝浦崇君、幹事に中山聖人君、上野正貴君が集まってくれました。それぞれが素晴らしいリーダーシップを持っております。その中で自分自身の役割をしっかりと見定め、またそれぞれが成長できる一年にできればと思います。

現役メンバーの企業紹介

■ 建設業

(有)石賀組	専務取締役	石賀 康弘
(株)エスエイ	代表取締役	小林 秀之輔
(有)エレクト興産	取締役	田中 淳
(株)K's Company	代表取締役	河口 耕一
(株)建房	取締役	田内 聡一
(株)河野組	取締役	河野 雅恒
(株)小山工業	取締役	村上 稔
(株)聖運工業	代表取締役	中山 聖人
なんび建設(株)	専務取締役	赤木 龍
ハウスリペア マツシマ	代表	松嶋 俊輔
(株)ひゅーまん	代表取締役	榊原 浩太郎
(有)細川建社	代表取締役	細川 昌章
(株)ミツル建築工房	代表取締役	房野 充孝
三宅建設(株)	代表取締役	三宅 博雄
目黒建設(株)	取締役	目黒 隆二郎
(株)ライトマーク	代表取締役	関川 英樹
(株)YTC	代表取締役	寺山 裕

■ 建築設計・測量設計業

(有)青木建築設計事務所	代表取締役	青木 克己
(株)映建築設計事務所	企画設計室 室長	山田 裕紀
(有)秋山測量設計事務所	測量部長	秋山 啓嗣
成基設計(株)	取締役	青木 泰憲
瀬戸内エンジニアリング(株)	取締役統括部長	小出 博之
丸淵エネルギー(株)	専務取締役	道満 紀子

■ 塗装・看板業

勝浦塗装	代表	勝浦 崇
(有)合田博塗装店		合田 英弘
(有)トップ技研		三宅 裕太
(株)光工房		中桐 大介
山崎塗装	代表	山崎 大策

■ 造園業

(有)岡田造園	専務取締役	岡田 直樹
(株)夕方ヒコ開墾	代表取締役	渡辺 高宏
(有)万葉園	主任	小銭 正三朗
(株)吉田庭石園		吉田 哲也

■ 不動産業

嘉彦有限会社	代表取締役	内田 雄介
--------	-------	-------

■ 鉄工業

(株)オビエ	専務取締役	上野 正貴
--------	-------	-------

■ 石材業

孔雀(株)	常務取締役	藤原 章利
-------	-------	-------

■ 船舶管理業

黒潮マリン工業(株)	専務取締役	三木 浩一朗
------------	-------	--------

■ 製造業

岡本製印(株)		岡本 陽一
(株)化繊ノズル製作所		戸川 和也
(株)グリーンキュービック	専務取締役	拓野 直樹
(株)トクラ	本部長補佐	土倉 佳奈
(株)ホリガチ	代表取締役	堀口 真伍

■ 貨物・運輸業

(株)桐運送	代表取締役	桐房 修
共進運輸倉庫(株)	専務取締役	田原 大樹
(株)ジョウエイ	常務取締役	下原 將貴
ティーツーケー(株)	代表取締役	栗山 豪利

■ 自動車関連業

(有)大三宅自動車サービス工場	専務取締役	三宅 大樹
(株)山田車輦	代表取締役	山田 克浩

■ 産業廃棄物・金属リサイクル業

(株)桑田商店	取締役営業部長	桑田 裕男
(有)杉田商会	営業	丹下 寛之

■ 小売・卸売・販売業

サトウ機工(株)		大下 信
(株)すみれ花店	代表取締役	高橋 正明
竹内商事(株)	取締役	竹内 大道
(株)竹内道夫商店	営業部長	竹内 良太
(株)中原三法堂	係長	中原 稔
(株)ハート・プランニング	常務	木村 健悟
(有)マツトメダイカル	代表取締役	松本 昌彦

■ 飲食・食品業

ALLURE	店長	田村 秋奈
スリーアローズ(株)	代表取締役	東原 正始
(有)中村屋フーズ	専務	中村 修己
(有)丸井産業		小銭 健吾

■ 情報サービス・広告代理業

ウェブティ(株)	代表取締役	中西 充
(株)Creative Agency	代表取締役	橋原 功

■ 通信業

(株)nexus	代表取締役	仲野 隼人
----------	-------	-------

■ 写真業

(有)二重写真館	取締役	原 雄一
(有)三宅写真館	専務取締役	三宅 匡

■ 美容業

(株)クティー	常務取締役	守屋 亮佑
---------	-------	-------

■ ホテル・旅館業

倉敷ゲストハウス有楽屋	取締役	中村 功芳
-------------	-----	-------

■ 冠婚葬祭業

(株)セレマ	業務開発室 室長	日吉 紀彦
--------	----------	-------

■ 遊技業

(株)三永	副店長	李 光辰
(有)朋秀	代表取締役	李 明孝

■ 研修・人材派遣業

TAIKAI-ASIA友好(協)	専務理事	畑 喜通
------------------	------	------

■ 金融・保険業

(有)岡田保険事務所	代表取締役	岡田 光弘
(株)三信保険事務所	課長	熊本 雄介
ジブラルタ生命保険(株)		森崎 奈々
(有)谷口保険事務所	取締役専務	谷口 智一
玉島信用金庫	中庄支店 支店長代理	渡邊 伸昌
三井住友海上火災保険(株)	インシュアランスコンサルタント	江木 順三

■ コンサルティング業

山陽経営コンサルタント(有)	取締役	佐古 一太
Blue Planet OKAYAMA		山形 貴臣

■ 税理士・弁護士・司法書士業

税理士法人エイコー	社員税理士	安原 正剛
土屋宏法律事務所		土屋 裕之
藤田司法書士事務所		藤田 裕之

■ 特別公務員

岡山県議会	議員	三宅 和広
倉敷市議会	議員	時尾 博幸

■ 医療・福祉・薬局業

社会福祉法人聖霊福祉社会	理事長	安藤 正人
社会福祉法人ウムレ	理事・保育園 副理事長	財前 亘
社会医療法人全仁会	ローズガーデン倉敷 専務主任	三宅 雄也
(有)藤原薬局		藤原 弘喜

■ 歯科技工士

デンタルオフィス渡辺		渡辺 格夫
------------	--	-------

■ 宗教

足高神社	権禊宣	井上 晃
------	-----	------

企業名 五十音順

理事長紹介



公益社団法人倉敷青年会議所
2015 年度理事長 三宅 大樹

2015 年度メニュー

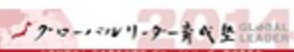
- 第60代理事長
所信
- 2015年度
スローガン・基本理念

関連リンク

倉敷 JC 過去事業

ご賛同企業様募集中

賛助企業一覧



メンバーズサイト



フォトアルバムの共有サイト



出欠管理

倉敷JC

過去年度ホームページ

HOME > リンク

リンク

公益社団法人日本青年会議所

- 公益社団法人 日本青年会議所
- 公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会
- 公益社団法人日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会

姉妹締結青年会議所

- 公益社団法人 山形青年会議所
- ホノルル日系人青年商工会議所

公益社団法人日本青年会議所

- 公益社団法人 岡山青年会議所
- 一般社団法人 児島青年会議所
- 一般社団法人 玉島青年会議所
- 一般社団法人 笠岡青年会議所
- 一般社団法人 津山青年会議所
- 一般社団法人 玉野青年会議所
- 一般社団法人 西大寺青年会議所
- 一般社団法人 井原青年会議所
- 一般社団法人 真庭青年会議所
- 一般社団法人 備前青年会議所
- 一般社団法人 新見青年会議所
- 一般社団法人 総社青年会議所
- 一般社団法人 高梁青年会議所
- 一般社団法人 美作青年会議所